

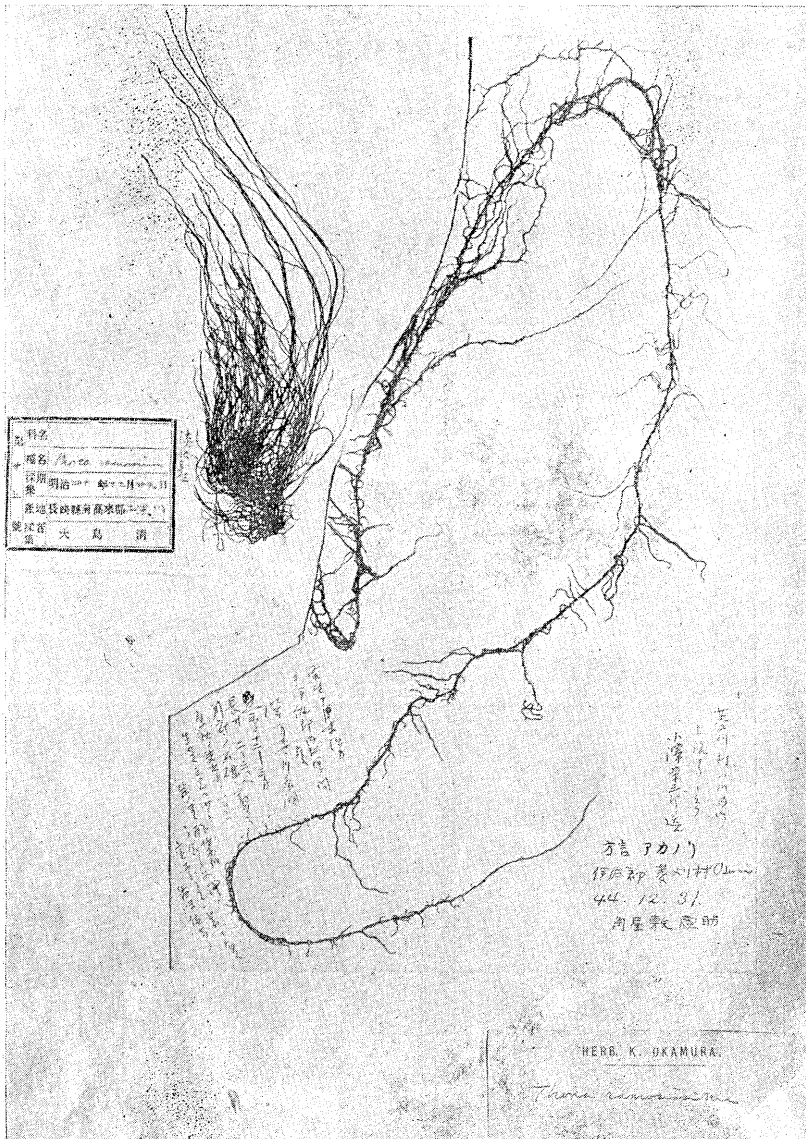
長崎縣下産ノちすぢのりニ就テ

山 田 幸 男

Y. YAMADA: On *Thorea ramosissima* BORY from Nagasaki Prefecture.

長崎縣下ノ「ちすぢのり」ハ大正 13 年 12 月 9 日付ニテ天然紀念物トシテ指定セラレ、ソレニ關シテハ長崎縣史蹟名勝天然紀念物調査報告書第 3 號、38-40 頁ニ書記内山芳郎氏ノ調査報告ガアリ、更ニ昭和 3 年發行ノ長崎縣ノ指定史蹟名勝天然紀念物、74-75 頁ニ 1. 所在地、2. 指定區域、3. 指定年月、4. 現狀、5. 保存要件等ノ記述ガアル。此等ニヨレバ此ノ藻ノ此ノ地ニ於ケル最初ノ發見者ハ當時土黒尋常小學校在職中ノ大島清氏ニシテ明治 40 年 12 月 29 日採集ヲナシ腊葉トシテ水産講習所教授岡村金太郎博士ノ鑑定ヲ乞ヒちすぢのりト決定セルモノデアルト云フ。以後ちすぢのりハ沖繩縣首里附近、鹿兒島縣菱刈村附近及ビ此ノ長崎縣土黒村附近ノ三ヶ所ガ本邦ニ於ケル產地トシテ知ラレ此レ以外ノ土地カラハ未ダ發見セラレテキナイ。

然ルニ筆者ハ先般ちすぢのりノ再査ニ際シ偶々故岡村金太郎先生ノ遺品タル長崎縣ノちすぢのりノ標本ヲ精檢スルノ機會ヲ得タ。此ノ遺品中ニハ長崎縣下産ノモノハ唯 1 箇アルノミデシカモコノ標本コソハ明ニ上記大島清氏ガ土黒村ニ於テ明治 40 年 12 月 29 日ニ採集セルモノデ抑、此ノ藻ガちすぢのりト決定セル本ノ標本デアル（圖參照）。而テ此ノ標本ヲ一見シテ氣付ク事ハ他ノ琉球、鹿兒島縣下産ノ標本ニ比シテ著シク表面ガ平滑デ細毛ノナキ事デアリ且ツ昭和 15 年植物分類地理 9 卷、85 頁ニ於テ米田勇一、八木繁一兩氏ノ記載發表セシおきちもづく (*Nemalionopsis tortuosa* YONEDA et YAGI) ニ酷似シテキル事デアル。ヨツテ之ヲ精檢セル結果、此ノ標本ハ明ニちすぢのりニハ非ズシテおきちもづくナル事ヲ明ニナシ得タ。依テ長崎縣下ニ於テ天然紀念物ちすぢのりトシテ保存ノ指定ヲサレシモノハ實ハちすぢのりニ非ズシテおきちもづくニハ非ズヤトノ疑問ヲ抱キノ採集ヲ昭和 17 年 3 月北大理學部助手田中剛理學士ニ依囑シ相當量ノ材料ヲ採集シ得タ。氏ハ土黒村及ビソノ附近ニ於テ里人ノ「ちすぢのり」ト稱スルモノ以外ニ眞實ノちすぢのりヲ探索シタノデアルガ竟ニ後者ハ之ヲ發見スルコトガ出來ズ、里人ノ「ちすぢのり」ト稱スルモノハ上記大島清氏ノ採集品ト全ク同ジキおきちもづくニ外ナラナカツタノデアル。其後更ニ筆者ハ此等ノ藻ノ繁茂ノ最盛期ト目セラル、1 月下旬自ラ此ノ地附近ヲ探索シタノデアルガ、ソノ結果ハ全ク田中學士ノ得タル結果ト同様眞實ノちすぢのりハ發見シ得ズ、里人ノカク稱スルモノハ何レモおきちもづくニ外ナラナカツタ。尙此ノ外念ノ爲長崎縣下ニちすぢの



此ノ標本ハ1枚ノ臺紙上ニ2個體ガ貼付サレテアリ左上ノモノガ大島清氏採集ノ長崎縣産“ちすぢのり”デ右ノ大キイ方ハ鹿兒島縣麥刈村産デ眞實ノちすぢのり屬ノモノデアル。

リヲ産スルトノ記載ヲ有スル文献ニツキソノ筆者ニ照會シタノデアルガ何レモ岡村博士ノ報告等ニ從ヘルモノ、如ク、ソノ眞實ナルちすぢのりナリトノ確證ハ竟ニ得ルコトガ出來ナカツタ。

以上ニヨツテ上記長崎縣下ニ於テちすぢのりトシテ天然記念物ノ指定ヲ受ケタ淡水産ノ紅藻ハ實ハおきちもづくデアルト云ツテ殆ド誤ハナイモノト思ハレル。然ラバちすぢのりトおきちもづくトハ如何ナル差違ガアルカ、此處ニ互ノ相違點ヲ簡單ニ述ベテ見ル事ニスル。先ヅちすぢのりハちすぢのり科ニ屬シ故岡村先生ノ日本藻類圖譜第4卷、第171圖版ニ圖説サレテアル通り體ノ中心ニハ無色ノ絲ガ縱横ニ錯綜シテ走り髓部ヲ作ツテブリ、ソレカラ體ノ表面カラ放射狀ニ外部ニ無數ノ類化絲ヲ發スル、此等ノ類化絲ハ基部附近デ僅ニ分岐スルコトガアル以外ニ殆ド分岐セズ且ツ隣リノモノ同志モ互ニ離レ離レニナツテキル。尙生殖器官トシテ單孢子ノミガ知ラレテキル。次ニおきちもづくハベにもづく科ニ屬シ上記米田、八木兩氏ノ發表セル如ク髓部ノ構造ハちすぢのりノ夫レト稍、似テキルガ類化絲ハ全ク之ト異ナリ、繰リ返シ又狀ニ分岐シシカモ夫等ハ互ニ密ニ相接シ且ツ寒天質ニヨツテ連續シタ皮層ヲ形成シテキル。從テ體ノ表面ニハちすぢのりニ見ル様ナ離レ離レノ細毛ハ見ラレナイ。尙生殖器官トシテハ矢張り單孢子ノミガ知ラレテキル。

尙上記ノ如キ誤ハナニニヨツテ起ツタカラ推察スルニちすぢのりノ古クナツタモノハ往々類化絲ガ脱落スル事ガアリ、カ、ル標本デハ外見幾分おきちもづくニ似テ來ル事ガアルニ依ルノデハナイカト思ハレル。

又おきちもづく屬ハ *SKUJA* ニ依ツテ 1935 年 B. B. C. Bd. 52, Abt. b. p. 188 ニ記載セラレ *N. Shawi SKUJA* 1 種ガ此處ニ屬セシメラレタ。此ノ種ハ比島、ルソン島ノバタアン半島カラ知ラレテ居ル。而シテ第二ノ種類ガ我邦産ノおきちもづくデ伊豫國松山市外ナル溫泉郡川上村吉久附近ヨリノミ知ラレ他ニ產地ハ未知デアツタノデアルガ、此處ニ新ニ長崎縣南高來郡土黒村ヲ新產地トシテ加ヘル事ニナツタ譯デアリ、一方ちすぢのり屬ノ北限ハ鹿兒島縣菱刈村ト云フ事ニナツタ。

カクおきちもづくハ我内地ニ於テ僅ニ愛媛・長崎ノ二縣下ニノミ生ズル珍奇ナル淡水産紅藻ノ一種デアル故ニ眞正ノちすぢのりト同様天然記念物トシテ指定保護セラル、様希望ニタヘナイ。

最後ニ長崎縣下産「ちすぢのり」調査ニツキ種々御盡力ヲ得タル長崎縣史蹟名勝天然記念物調査委員中島功氏、長崎縣女子師範學校教諭外山三郎氏、並ニ長崎縣南高來郡神代國民學校帆足清勝、石田順治、同土黒國民學校松本敬藏、田浦長壽、西田孝、同大三東青年學校佐藤繁男ノ諸氏ニ對シ厚ク感謝ノ意ヲ表スル。